

令和5年度 外部評価



緑化の推進

~緑化推進事業~

担当部課:都市整備部 都市計画課



令和6年1月31日

本日の進め方



前回の、行政改革推進委員会では、緑化推進事業の概要について、ご説明いたしました。

今回の委員会では、市民意識調査結果を 分析し、そこからわかる緑化推進事業の 課題について、ご説明させていただきます。

【目次】

- 1 市民意識調査の分析
- (1)市民意識調査の結果
- (2)類似項目の市民意識調査結果
- (3)区別や年代別等の分析
- (4)市が実施している緑化推進事業の主な課題
- (5)分析のまとめ
- 2 今後の進め方



(1)市民意識調査の結果について

今回の外部評価の対象項目の選定方法

【令和4年度市民意識調查】

「満足・重要だと感じている人の割合」

① 2回連続で満足度が下がっている



② 直近の重要度が65%以上



(1)市民意識調査の結果について

今回の対象項目「緑化」の推進」

満足度

平成30年度 令和2年度 增減

5.2% 42.2% 47.4%

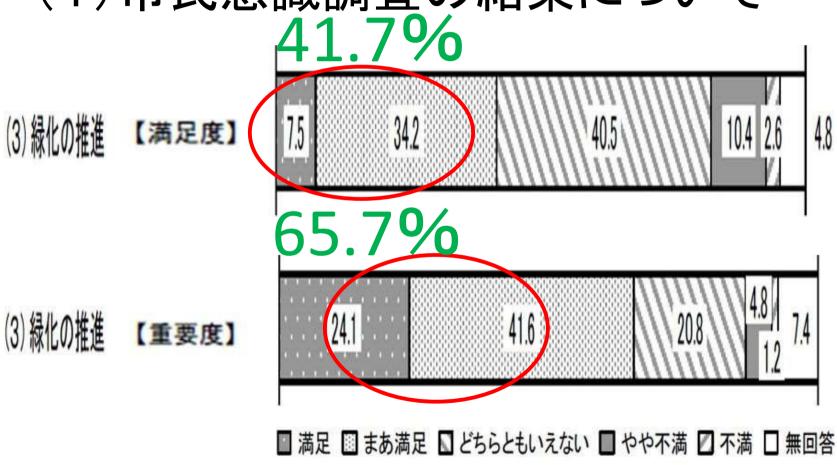
令和2年度 令和4年度 増減 41.7% 0.5% 42.2%

重要度

65.7% (令和4年度)



(1)市民意識調査の結果について





(1)市民意識調査の結果について

問14

あなたがお住まいの地区の環境や日常生活に関する(1)~(37)の各項目について、あなたはどの程度 満足していますか。また、どの程度重要と思いますか。

	満足度				重要度					
	満足	まあ満足	もいえない	やや不満	不満	重要	まあ重要	もいえない	重要でな かまり	重要でな
回答例)〇〇〇〇	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
自然・環境や安全・安心な暮らしなどについて										
(1)池、川、山林など自然があること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2)田畑や森林などの景観	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3)緑化の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4)川や池などの水質	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5)ごみ処理・再資源化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6) 環境にやさしいまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5



(2)類似項目の市民意識調査結果

	満足度				重要度				
	H30	R2	R4	前回比 較	H30	R2	R4	前回比 較	
(1)池、川、山林など自然があること	70.5	70.4	71.4	↑	64.3	67.9	67.4	↑	
(2)田畑や森林などの景観	54.7	55.3	56.9	↑	45.5	57.1	58.8	↑	
(15)公園・緑地の 管理	40.5	39.3	48.9	↑	70.3	67.9	72.9	↑	
(3)緑化の推進	47.4	42.2	41.7	V	66.1	64.5	65.7	↑	



(2)類似項目の市民意識調査結果

市内では、4つの土地区画整理事業が施行されたり、民間による宅地開発が進んでいる状況であるが、「(1)池、川、山林など自然があること」や「(2)田畑や森林などの景観」は、ある程度、高い満足度を示している。

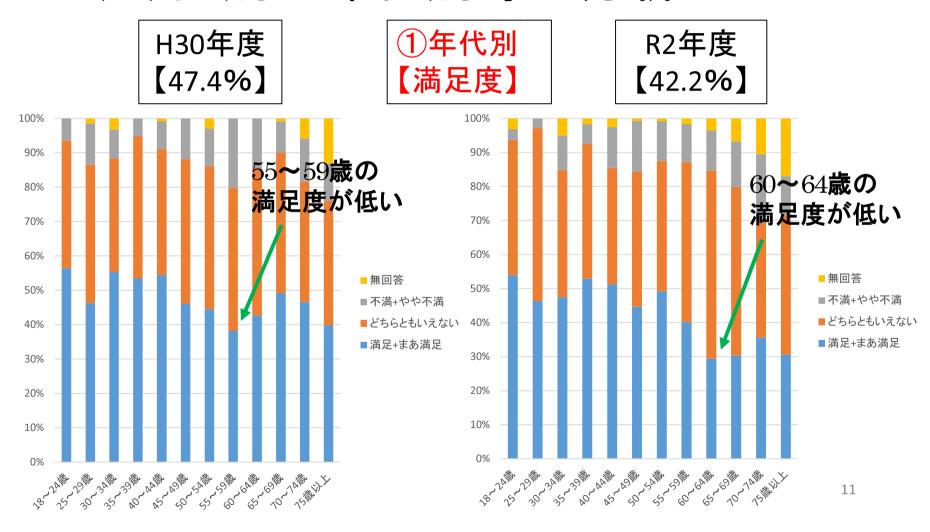
また、公園に関しても近年、2つの公園が減少し、市としても新規の公園開設は行っていない。さらに、維持管理についても、特筆すべき充実策を講じたわけではないが、「(15)公園・緑地の管理」は、高い伸びを示している。



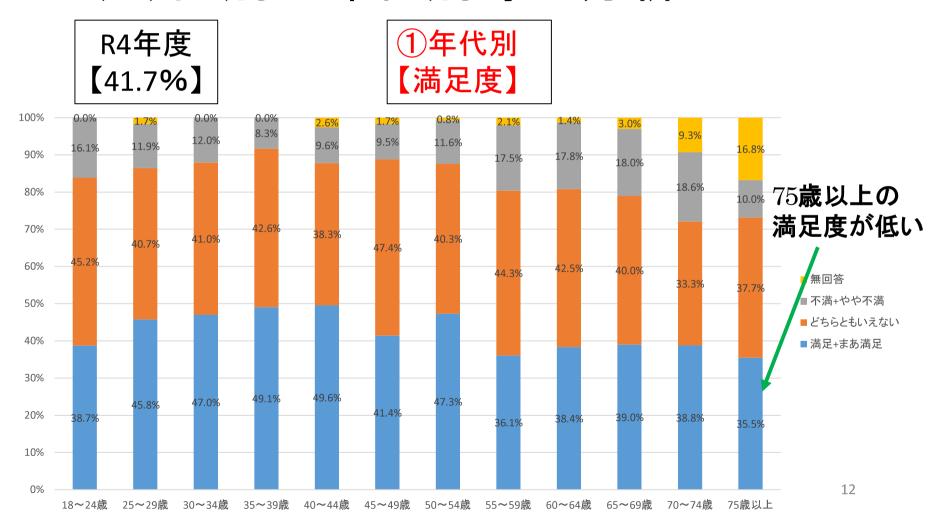
(2)類似項目の市民意識調査結果

- <u>・「緑化の推進」という言葉は、人により、その定義の捉え</u>方に大きな相違がみられると考えられる。
- ・満足度が適切に把握されているのかという課題があるとも考えられるが、市民意識調査で取得したデータにより、なんらかの課題や原因を見出すことができないか分析を行いました。(次のページから、ご説明いたします。)



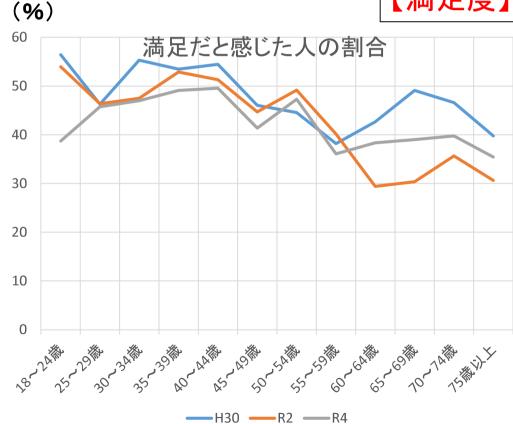






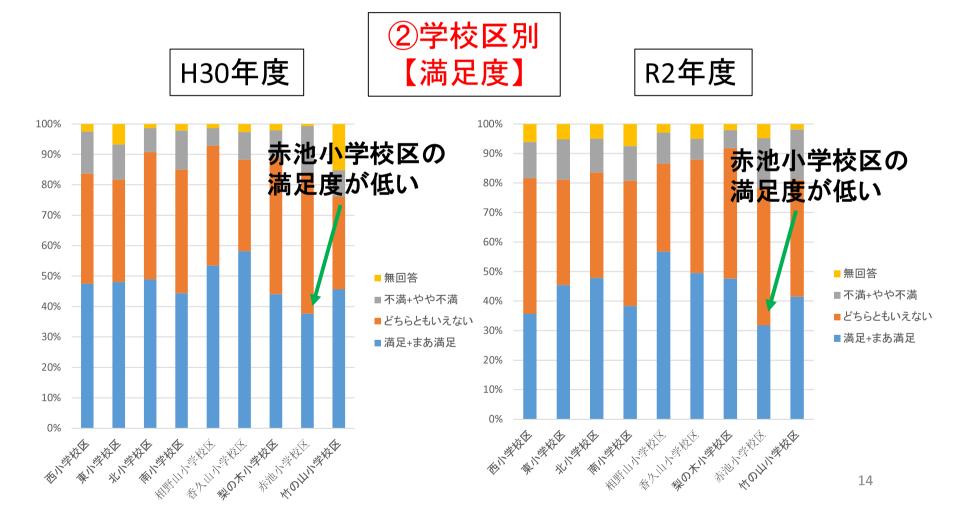




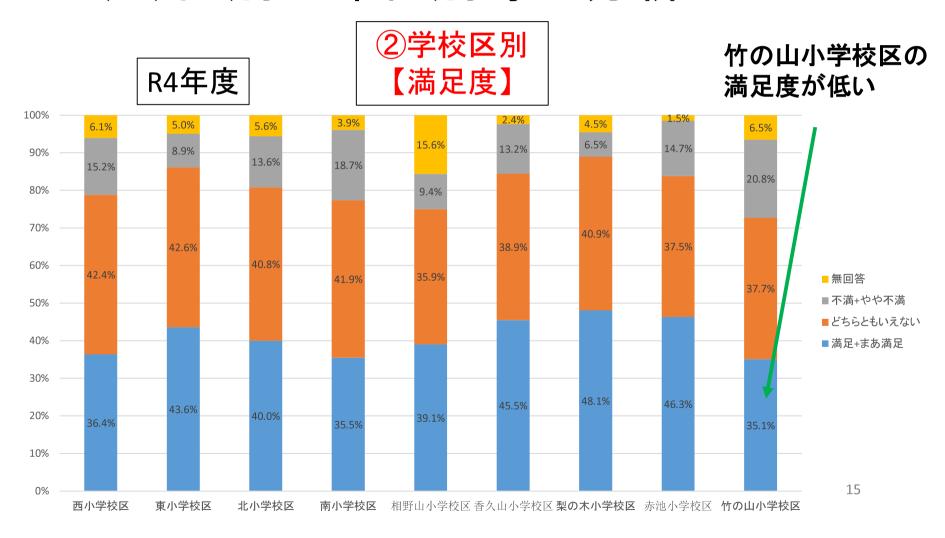


- 55歳以降の年代が満足と感じる人の割合が低い
- ・どの年代も減少傾向にある

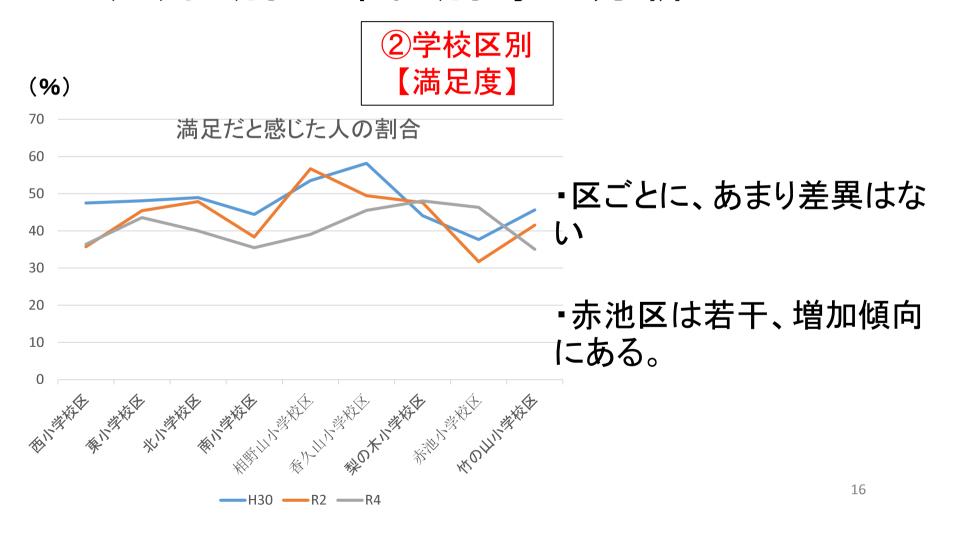




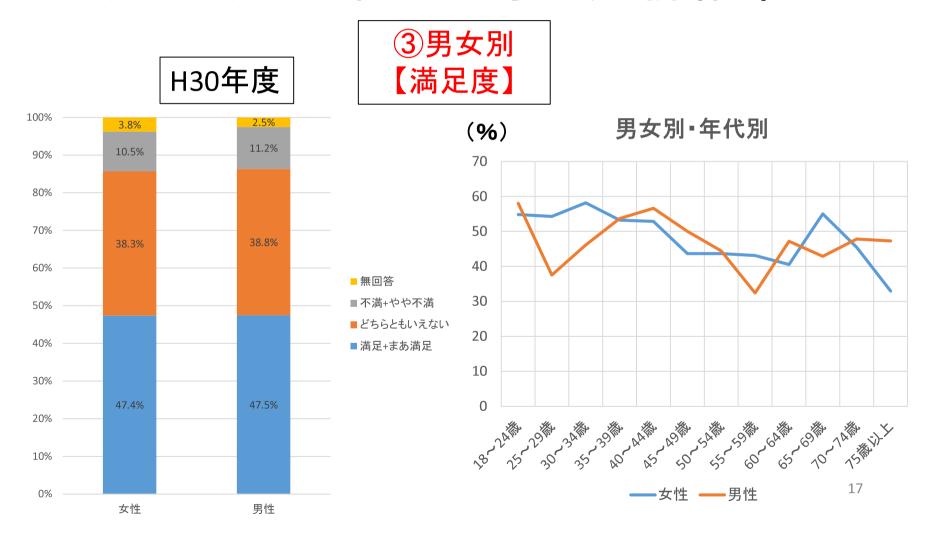




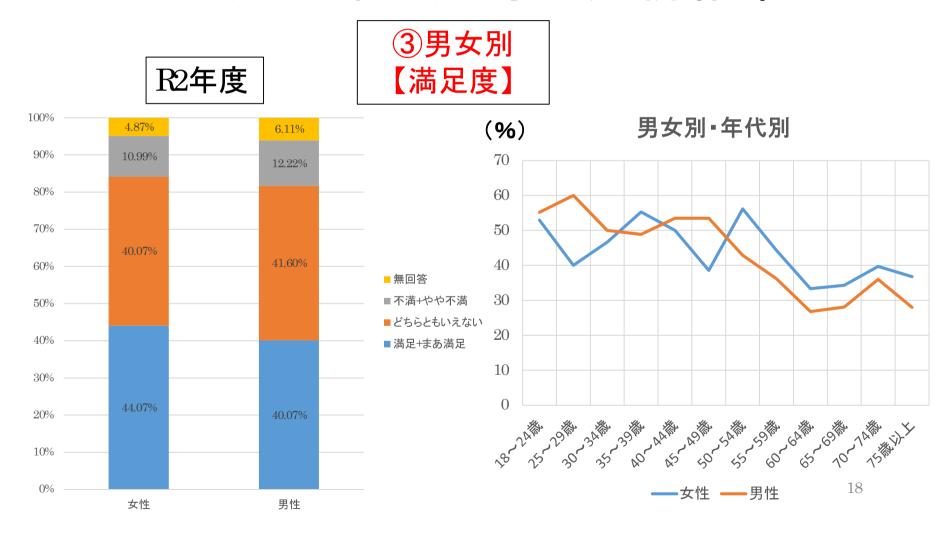






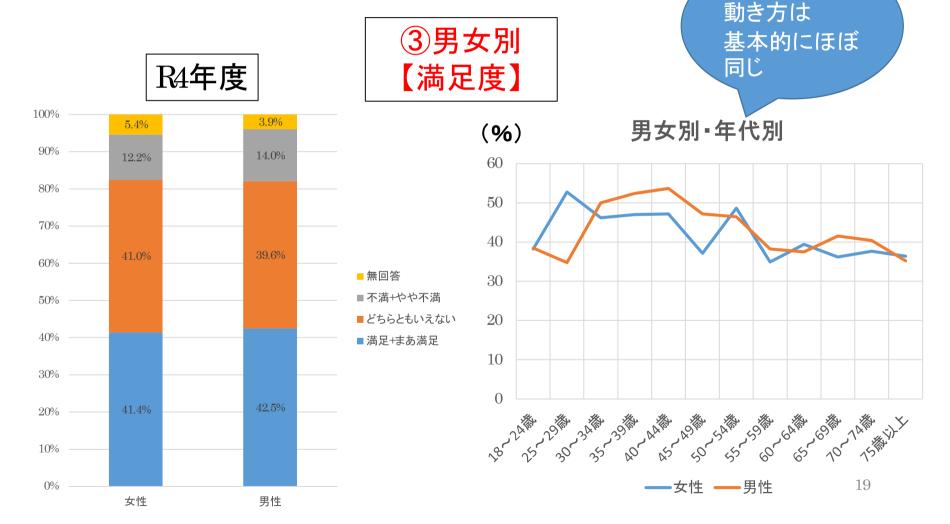








男女で増減の





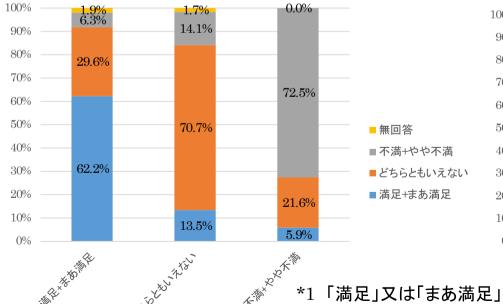
(3)区別や年代別等の分析

と回答した人の合計

④池、川、山林など自然があること×緑化の推進

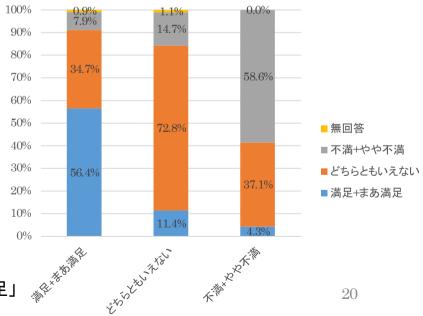
H30年度

(1)池、川、山林など自然があることに満足だと感じている人*1 70.5% うち、(3)緑化の推進における満足 だと感じている人 62.2%



R2年度

(1)池、川、山林など自然があること に満足だと感じている人 70.4% うち、(3)緑化の推進における満足 だと感じている人 56.5%



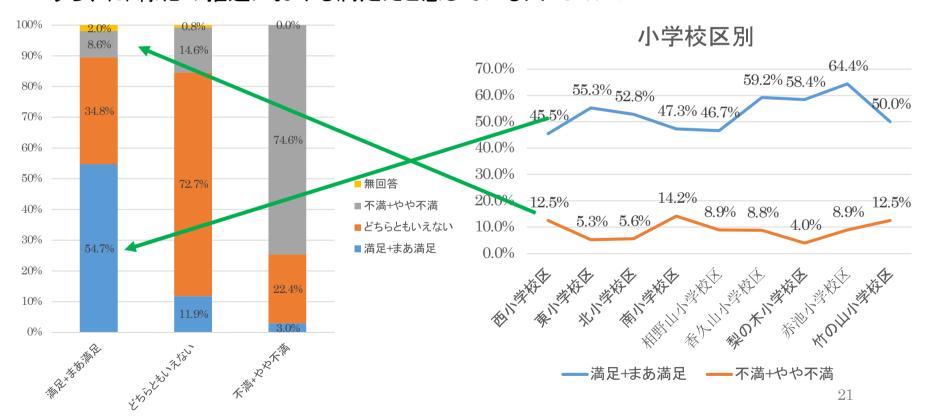


(3)区別や年代別等の分析

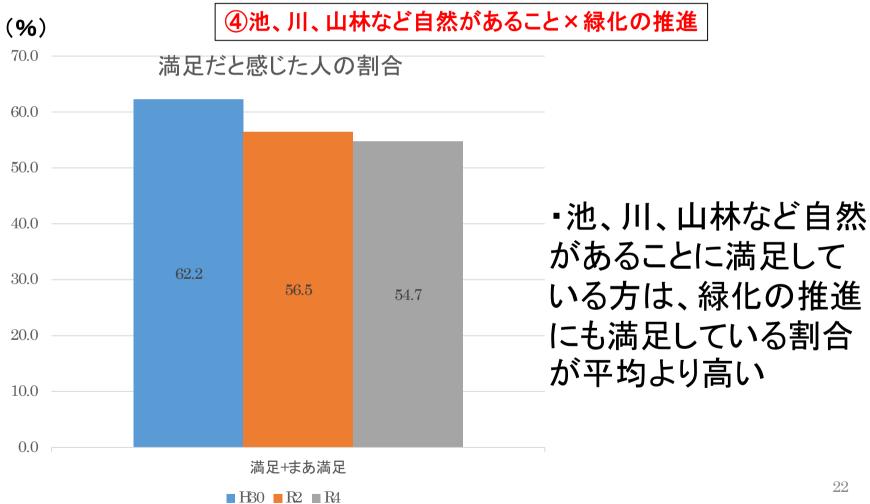
R4年度

④池、川、山林など自然があること×緑化の推進

(1)池、川、山林など自然があること に満足だと感じている人 71.4% うち、(3)緑化の推進における満足だと感じている人 54.7%







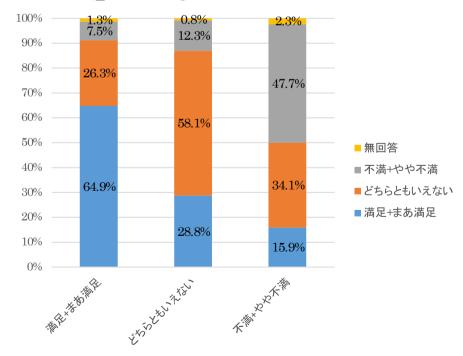


(3)区別や年代別等の分析

⑤田畑や森林などの景観×緑化の推進

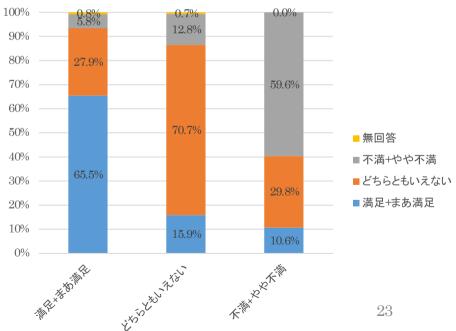
H30年度

(2)田畑や森林などの景観に満足だと感じている人 54.7% うち、(3)緑化の推進における満足だと感じている人 64.9%



R2年度

(2)田畑や森林などの景観に満足だと感じている人 55.3% うち、(3)緑化の推進における満足だと感じている人 65.5%



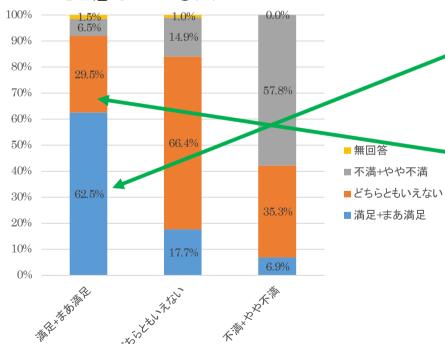


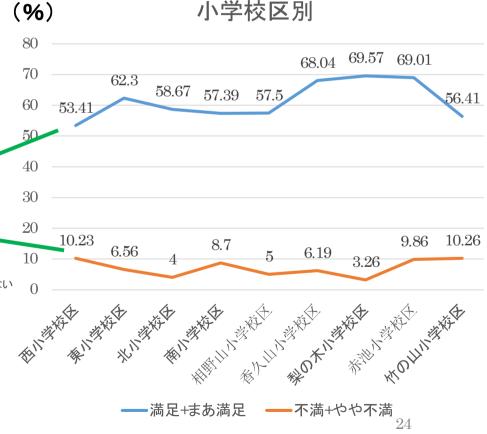
(3)区別や年代別等の分析

R4年度

⑤田畑や森林などの景観×緑化の推進

(2)田畑や森林などの景観に満足だと感じている人 56.9% うち、(3)緑化の推進における満足だと感じている人 62.5%

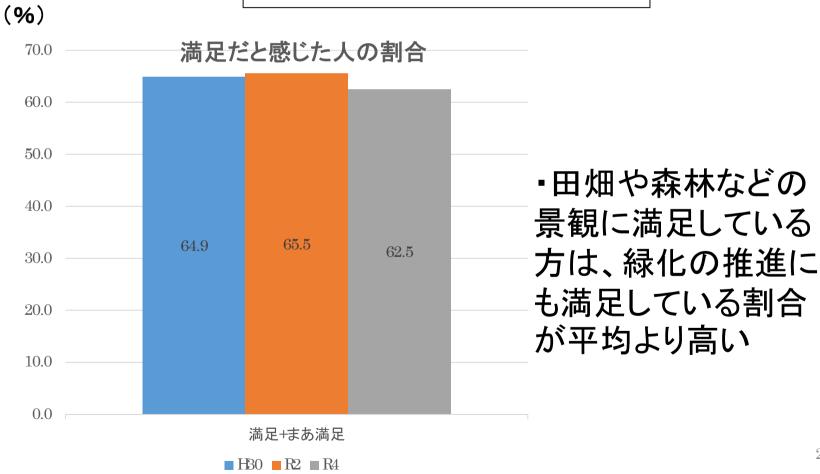






(3)区別や年代別等の分析

⑤田畑や森林などの景観×緑化の推進





(3)区別や年代別等の分析

⑥公園・緑地の管理×緑化の推進

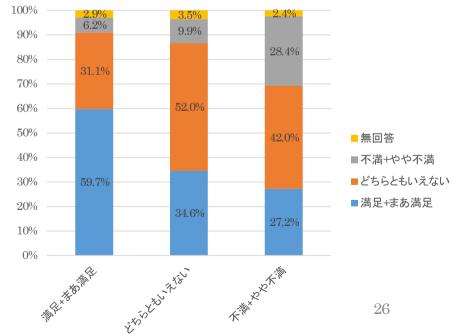
H30年度

(15)公園・緑地の管理に満足だと感じている人 40.5% うち、(3)緑化の推進における満足 だと感じている人 63.5%

100% 0.4% 2.0% 6.8% 9.3% 90% 23.3% 80% 27.7% 70% 51.0% 60% 41.3% 50% 無回答 40% ■ 不満+やや不満 63.5% 30% ■ どちらともいえない ■満足+まあ満足 20% 38.5% 35.0% 10% 0%

R2年度

(15)公園・緑地の管理に満足だと感じている人 39.3% うち、(3)緑化の推進における満足 だと感じている人 59.7%



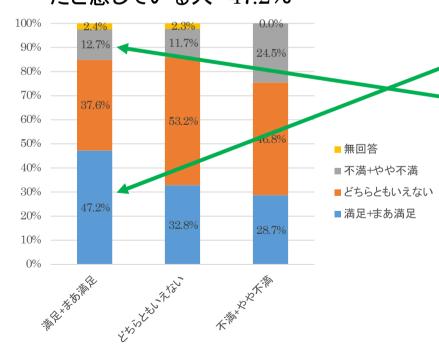


(3)区別や年代別等の分析

⑥公園・緑地の管理×緑化の推進

R4年度

(15)公園・緑地の管理に満足だと感じている人 48.9% うち、(3)緑化の推進における満足 だと感じている人 47.2%



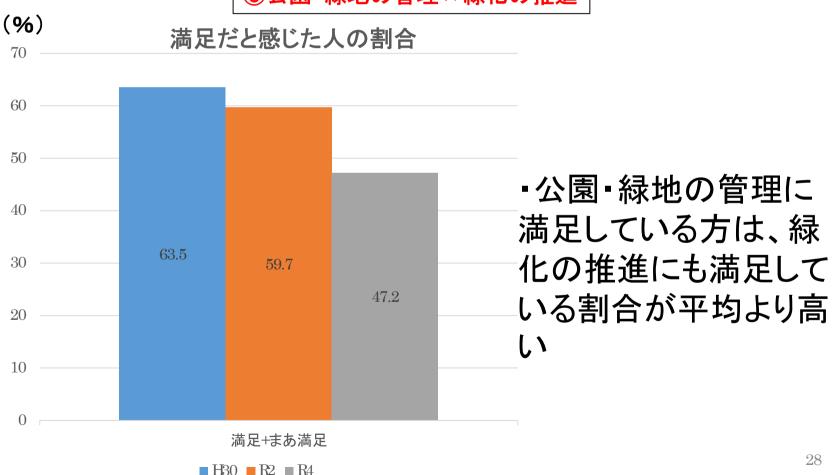
小学校区别





(3)区別や年代別等の分析

⑥公園・緑地の管理×緑化の推進





【参考】緑化推進事業 とは

市民や事業者が行う緑化事業への補助や市民が行う花植えや水やり活動などへの支援等を行うことにより、市全体における緑化の推進、緑の保全の意識向上を図る。



緑を生かした潤いのあるまちづくり



【参考】緑化推進事業の各事業について

日進市

都市緑化推進事業

花いっぱい 事業

ハンギングバス ケット維持 管理事業

寄せ植え教室 運営事業

赤池箕ノ手緑化 推進事業 オープン ガーデン事業





(4)市が実施している緑化推進事業の主な課題

	事業名	課題
1	都市緑化推進事業 補助金	申請数が少ない。
2	寄せ植え教室運営 事業	興味のある市民のみ参加している。



(5)分析のまとめ

市民意識調査結果等から、緑化推進事業には次の課題があると考えます。

- ①市民意識調査の質問項目の設定方法
- ②緑化推進事業全体の啓発・周知
- ③緑化推進事業補助金に係る周知
- ④寄せ植え教室運営事業の開催方法



(5)分析のまとめ

①市民意識調査の質問項目の設定方法

- ・類似項目の満足度は上がっている中で、緑化推進 事業のみが低下。
- ■「緑化の推進」という項目しか示さずに満足等を聞いているが、その定義の捉え方に相違がみられると考えられる。
- •「緑化の推進」について、市民が共通認識を持てるようにすることが大切。



(5)分析のまとめ

- ②緑化推進事業全体の啓発・周知
 - ・緑化推進事業の各事業について、目的・意義、 どのような事業を行っているか、市民の方に、 うまく認知されていない。
 - 緑化推進事業の定義などをご理解いただくために、より積極的で効果的な啓発方法など、 改善が必要。



- (5)分析のまとめ
- ③緑化推進事業補助金に係る周知



・ホームページや広報で周知しているもの の、補助金を知らない人も多く存在するも のと想定。

・効果的な周知方法など、改善が必要。



(5)分析のまとめ

- ④寄せ植え教室運営事業の開催方法
 - ・参加者は、ほぼ女性であり、年齢層も 20代以下の若い年齢層が少ない。

男性の方を含め、若い年代の方など、より多くの年齢層の方に参加していただくことが必要。

2 今後の進め方



本日の行政改革推進委員会では、課題等について委員の皆様からご意見をいただきたいと思います。

次回の委員会においては、今回の委員会での、ご意見等を参考に検討を進め、緑化

推進事業の改善方法や方向性 の案を示したいと考えております。

